

## 世界の視点から電力をみてみよう！

JICA 電力開発担当 和田泰一氏にきく

インドネシア、ウガンダにおける日本の電力開発支援

日時:7月6日(水)17時～18時20分まで

場所:342教室 (3号館4階)

対象:本大学学生

講師:和田泰一(国際協力機構)

1998年に国際協力事業団(現国際協力機構)入団。現在は、主にインドネシア、カンボジア、ウガンダ、マラウイなど、アジア、アフリカ諸国での電力インフラ整備の事業をてがける。2008年までは東ティモールに4年間駐在し、現地で農村開発、インフラ整備、平和の定着支援などに携わる。プライベートでは合気道にはげみ、東ティモールでの普及を試みるなど、こちらでも活躍の場を広げている。

節電が求められるいま、世界の電力事情はどのようになっているのでしょうか。開発途上国における電力開発に携わる専門家から現場の話聞き、いっしょに電力について、国際協力について考えませんか！電力と人間のよい関係、電力支援における被支援国とのよい関係、その他いろいろ、実際の現場で働く専門家に直接、話を聞くよいチャンスです。お誘いあわせの上、ぜひお越しください。